

## 地域計画

策定年月日	令和8年3月31日
更新年月日	令和一年一月一日 (第一回)
目標年度	令和12年度
市町村名 (市町村コード)	川崎町 04324
地域名 (地域内農業集落名)	小沢地区 (小沢)

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	27.0 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	27.0 ha
② 田の面積	24.9 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	2.1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	3.9 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	3.7 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	5.4 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	2.2 ha
(備考)	

## (2) 地域農業の現状及び課題

- ・ほ場整備事業に関連し、小沢地区単独で地域計画を作成し、地域農業の将来像を検討していく。
- ・ほ場整備区域外の農地についても、将来的な耕作が見込めるため、地域計画に加えていく必要がある。
- ・事業要件となる高収益作物の栽培体系を確率する必要がある。
- ・イノシシ等の獣害対策を講じる必要がある。

## (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・主食用米を主要作物とし、併せてトウモロコシ等の高収益作物の生産に取り組み、地域農業の確立を目指す。
- ・ほ場整備事業に伴う担い手へ農地集約化を進めつつ、地域で担い手を支援する体制を整備し、地域全体で農地を利用する仕組みを進める。
- ・効率的な鳥獣被害防止に向けた広域的防除対策を検討していく。

## 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手への農地の集積・集約化を基本とし、地域農業を担う者により農地利用を進める。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	5.3	%	将来の目標とする集積率
			100 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
団地の集約化及び団地面積の拡大を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積・集団化の取組
担い手を中心に集積・集約化を進め、団地面積の拡大に向け農業委員や農地利用最適化推進委員等と調整し、農地バンクを通じて進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
離農や縮小農地を農地バンクに貸し付け、担い手への経営意向を踏まえ、段階的に集約化する。その際には農業委員会と調整し、所有者の貸付時期に配慮する。
(3)基盤整備事業への取組
農振農用地域内の未整備地において、多面的直接支払い制度により保全に取り組んでいる地域を中心に、農地の大区画化・汎用化等の基盤整備に向けた協議を進めていく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地域内外から、多様な経営体を募り、地域の意向を踏まえながら担い手として育成していくため、市町村及びJA等関係機関と連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
担い手の継続的な経営を確立するための方法を検討していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①地域による鳥獣被害対策の集落全域で取り組む体制(侵入防止柵や保全帯設置と管理等)づくりや、鳥獣害被害対策実施隊との連絡網の整備や新たな捕獲人材を地域で育成していく。

②③⑦担い手が取り組む高収益作物生産を核に、地域特産物やスマート農業推進による地域環境の改善を目指す。

⑩地域ぐるみで担い手を支援する体制を構築する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和12年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農	A	水稻・野菜	5.8 ha	0 ha	水稻・野菜	16.9 ha	0 ha	A-2	
認農	B	水稻・大豆	15.3 ha	7.0 ha	水稻・大豆	10.1 ha	7.0 ha	A-1	村田町
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	2経営体		21.1 ha	7 ha		27.0 ha	7.0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)